

授業科目 リプロダクティブヘルスケア演習II

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	看護
中山和美、三澤寿美		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GIO】					
1. 母性看護における対象者の特徴を理解し、看護援助方法について学ぶ					
【学習目標・行動目標：SB0】					
1. 新生児期の身体的・心理社会的側面をふまえた看護を説明できる					
2. 母性看護に必要な看護技術を実践できる					
3. 産褥婦と新生児およびその家族のアセスメント、問題点の抽出、期待される結果、具体策を立案できる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	産褥期の看護（復習）			1	講義（中山）
2	新生児期の経過と看護				講義、デモンストレーション（中山）
3	〃				
4	〃				
5	〃				
6	〃				
7	周産期にある対象者の課題と問題解決、産褥期と新生児期における母性看護技術演習			2、3	演習、グループワーク
8	〃				（中山、三澤、下山、山口、塚本）
9	〃				
10	〃				
11	〃				
12	〃				
13	〃				
14	発表会				発表
15	まとめ				
【使用図書】		＜書名＞		＜著者名＞	＜発行所＞
教科書 （必ず購入する書籍）		系統看護学講座 母性看護学各論		森恵美他	医学書院
					2008・2,835円
参考書		根拠がわかる母性看護技術		北川真理子、中山和美共著 他	メヂカルフレンド社
		母性看護学1		村本淳子 他	医歯薬出版
		母性看護学2		村本淳子 他	医歯薬出版
その他の資料		リプロダクティブヘルスケア演習ガイドブック 随時提示します			
【評価方法】			【履修上の留意点】		
筆記試験、出席、演習への参加態度ならびにレポートを総合的に評価する			課題意識をもって主体的に学習してください		